【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和5年2月7日(2023.2.7)

【国際公開番号】WO2022/191308
【出願番号】特願2022-543175(P2022-543175)
【国際特許分類】
Ｃ０９Ｋ　5/14(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０９Ｋ　5/14　　ＥＺＡＢ

【手続補正書】
【提出日】令和4年8月26日(2022.8.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
バインダー成分、酸化チタン、窒化チタン、およびこれら以外の熱伝導性フィラーを含み、
酸化チタンおよび窒化チタンの合計に対する酸化チタンの割合は２０～９０質量％であり、
酸化チタンおよび窒化チタンの合計の含有量は、前記熱伝導性フィラー１００質量部に対して０．３～１０．０質量部である熱伝導性シート。
【請求項２】
前記熱伝導性シート表面のＬ*ａ*ｂ*表色系におけるＬ*値は４１以下である請求項１に記載の熱伝導性シート。
【請求項３】
前記熱伝導性フィラー、酸化チタン、および窒化チタンの合計の含有割合は、前記熱伝導性シートの総量に対して７０～９８質量％である、請求項１または２に記載の熱伝導性シート。
【請求項４】
前記バインダー成分はシリコーン樹脂を含む請求項１～３のいずれか１項に記載の熱伝導性シート。
【請求項５】
比誘電率は１５．０以下である請求項１～４のいずれか１項に記載の熱伝導性シート。
【請求項６】
平面方向の熱伝導率は４．８Ｗ／ｍＫ以上である請求項１～５のいずれか１項に記載の熱伝導性シート。
【請求項７】
酸化チタンおよび窒化チタンのメディアン径は１５ｎｍ以上である請求項１～６のいずれか１項に記載の熱伝導性シート。
【請求項８】
前記熱伝導性フィラーはアルミナ、または、アルミナおよび窒化アルミニウムを含む請求項１～７のいずれか１項に記載の熱伝導性シート。